

打楽器

安永早絵子

YO RO SHI KU CONCERT #6

「もやもや しています」



2023年4月16日(日)

開場 16:30 開演 17:00 西宮市甲東ホール (阪急甲東園駅直結)

■チケット：一般 3000 円 / 高校生以下 2000 円 / 小学生以下 1000 円 (未就学児はお問い合わせください) 【全自由席】

■企画・構成・演奏：安永早絵子 ■ゲストアーティスト：迎肇聡 (バリトン) / 友情出演：安永友昭 (打楽器)

■主催：オフィススイッチ / 後援：大阪音楽大学同窓会《幸楽会》

■お問い合わせ・チケットのお求めは「オフィススイッチ」まで ☎ :090-5256-2502 / Mail: yasunaga.mariperc@gmail.com

こちらのサイトでもご予約承ります→



安永早絵子

YO RO SHI KU CONCERT #6

「もやもやしています」

みなさま、もやもやしていますか？

私は、日々、もやもやしています。

うねうねしたもやもや、どろどろしたもやもや、

ふわふわしたもやもや、ぷくぷくしたもやもや。

様々なもやもやが、そここに存在します。

もやもやは、自分のなかから生まれます。

もやもやを理解したり解決したりすることはできませんが、

もやもやについて考えることは自分の内側を観察することだ、

と思うと、もやもやするのが面白くなってきました。

もやもやは、わくわくへの入り口です。

4月16日。幾多の「打つ音」のなかに身を置いて、
多種多様なもやもやを味わい、心をわくわく動かし、
最後はすっきりした気持ちになりたいなあ、と思っています。

6回目の「よろこん」のゲストアーティストは、

バリトン歌手の迎肇聡さん。

彼が歌うステージは細部までお楽しみがいっぱい詰まっています、
決して目が離せません。

そして、夫である打楽器奏者の安永友昭氏も出演します。

皆さまと、楽しいもやもやをご一緒できますよう、
心よりお待ちしております。

安永早絵子



【安永早絵子】 やすながさえこ

兵庫県出身。幼少の頃よりピアノと作曲を学ぶ。兵庫県立神戸高校吹奏楽部に打楽器と出会い、大阪音楽大学打楽器専攻に進む。

卒業後、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団に入団。バロックから現代音楽まで多数のオペラを演奏し、その公演は文化庁芸術祭大賞や三菱UFJ信託音楽賞、音楽クリティッククラブ賞などを受賞。また関西のオーケストラを中心に客演演奏を行っている。

一方、自身の企画・考案・演奏によるワークショップやコンサートを多数開催。「打つ表現」にフォーカスした独自の活動は、ドキュメンタリー番組「熱き人」や神戸新聞「音モノ語り」など各メディアで取り上げられた。ホールや企業などからの依頼公演も多く、特に子どものための企画は好評を博している。中学生職業体験授業でのパフォーマンスコーディネーターや家庭解体現場での即興パフォーマンス、自宅での打楽器セッションワークショップなど、既存の形にとらわれない活動は多岐にわたる。近年は、オペラで培った経験をいかし、神戸市混声合唱団、堺シティオペラ、びわ湖ホール声楽アンサンブルなど、声楽団体との共演も多い。

作曲活動にも積極的に取り組み、打楽器曲を中心に多数の作品を発表。神戸サンテレビ放送の音楽番組「花音」では「兵庫ならではのさまざまな情景音を音楽に仕立てる」というテーマで、音楽制作・演奏を担当。また後進の指導にも力を入れている。

ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団 ティンパニ・打楽器奏者。上方オペラ工房 打楽器奏者。打楽器デュオ「だがかきスイッチ」主宰。パーカッションパフォーマンス「ビートジャック」、絵本オペラカンパニー「おべろん」、打楽器とダンスのユニット「アニマルコンチェルト」、フルートとのデュオ「エビスリー」、管弦打楽器による「アンサンブル・ならく」各メンバー。和歌山大学非常勤講師。丹波の森国際音楽祭 2010 シンボルアーティスト。神戸布引音楽祭 2014 音楽プロデューサー。CD「リリック」(エビスリー)をStudioN.A.Tより2015年にリリース。楽譜「BJ列車で行こう!」をティータ出版より2022年に出版。https://yassaeko666.wixsite.com/website



プログラム(予定)

「ピアノソナタ」 モーツァルト・作曲

「3つのやさしい小品」 ストラヴィンスキー・作曲

「6」 安永早絵子・作曲

「惑星ミガング」 安永早絵子・作曲

「もやもやしています。」 安永早絵子・作曲

セビリアの理髪師より

「私は町のなんでも屋」 ロッシーニ・作曲

ほか

ゲストアーティスト



【迎肇聡】

むかいただとし (バリトン)

大阪音楽大学大学院オペラ研究室修了。ドイツで研鑽を積み、これまでに、びわ湖ホール、兵庫県芸術文化センター、新国立劇場などで、「セヴィリアの理髪師」「ドンジョヴァンニ」「カルメン」「メリー・ウィドー」「ボエーム」「三文オペラ」「死の都」「夕鶴」等、多数のオペラで好評を得ている。また、「第九」「メサイア」等のソリスト、題名のない音楽会出演、リモート講義や演奏会の企画等、多岐に渡り活躍を続けている。平成28年度坂井時忠音楽賞受賞。びわ湖ホール声楽アンサンブル専属ソロ登録メンバー。大阪音楽大学講師。

友情出演



【安永友昭】

やすながともあき (打楽器)

武蔵野音楽大学音楽学部打楽器専攻卒業。オーケストラを中心に活動する一方「なにわオーケストラルウィズ」「ジャパンプラスコレクション」や吹奏楽コンクールの審査員など、吹奏楽の分野でも活動。現在、日本センチュリー交響楽団首席ティンパニ奏者。「アニマルコンチェルト」「だがかきスイッチ」各メンバー。神戸女学院大学非常勤講師。関西打楽器協会理事。

デザイン：内山洋樹